



2019年2月13日

各 位

会 社 名 東亜ディーケーケー株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 俊夫
(コード：6848 東証第1部)
問合せ先 取締役副社長 玉井 亨
(TEL.03-3202-0211)

連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は、2019年2月13日開催の取締役会において、当社の連結子会社である東亜DKKアナリティカ株式会社（以下「東亜DKKアナリティカ」）を、2019年4月1日を効力発生日（予定）として吸収合併することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は、当社の100%出資の連結子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

当社グループにおいて、化学工業や石油精製分野における特殊分析計のシステム設計及び製造を担ってきた東亜DKKアナリティカを当社に一本化することで、設計部門・生産技術部門・営業部門の三位一体となった事業運営の推進とコミュニケーションを強化し、更なる品質向上、コスト削減、業務効率化を図ってまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併取締役会決議	2019年2月13日（水）
合併契約締結	2019年2月13日（水）
合併期日（効力発生日）	2019年4月1日（月）（予定）

※本合併は、当社においては会社法第796条第2項に定める簡易合併であり、東亜DKKアナリティカにおいては会社法第784条第1項に定める略式合併であるため、いずれも株主総会の承認を得ることなく合併いたします。

(2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、東亜DKKアナリティカは解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社は東亜DKKアナリティカの発行済株式の全てを所有しているため、本合併に際し株式その他の対価の交付は行いません。

また、本合併による当社の資本金及び準備金の額の変動はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要

(2018年9月30日現在)

	存続会社	消滅会社
(1) 商号	東亜ディーケーケー株式会社	東亜 DKK アナリティカ株式会社
(2) 本店所在地	東京都新宿区高田馬場一丁目 29 番 10 号	東京都東大和市桜が丘二丁目 214 番
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高橋俊夫	代表取締役社長 岡林充洋
(4) 事業内容	計測機器事業、不動産賃貸事業	計測機器事業
(5) 資本金	1,842 百万円	50 百万円
(6) 設立年月日	1944 年 9 月 19 日	1999 年 4 月 1 日
(7) 発行済株式総数	19,880,620 株	1,000 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び持株比率	ハック・カンパニー 33.58% 明治安田生命保険相互会社 5.29% 山下 直 5.28% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 4.18% 株式会社みずほ銀行 2.33%	東亜ディーケーケー株式会社 100%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	2018 年 3 月期 (連結)	2018 年 3 月期
純資産	15,140 百万円	166 百万円
総資産	22,150 百万円	265 百万円
1 株当たり純資産	763 円 40 銭	166,061 円 04 銭
売上高	15,605 百万円	799 百万円
営業利益	1,704 百万円	72 百万円
経常利益	1,765 百万円	72 百万円
当期純利益	1,230 百万円	48 百万円
1 株当たり当期純利益	62 円 03 銭	48,885 円 33 銭

※ 上記持株比率は、自己株式 47,943 株を除いて算出しております。

※ 存続会社の当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指しております。

4. 合併後の状況

本合併による当社の商号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期の変更はありません。なお、東亜 DKK アナリティカの解散に伴い、その事業は当社において引き継ぐものいたします。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の連結子会社との合併であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上